

さわやかCPAP便



医療法人社団
大竹内科呼吸器科医院
H27年9月発行

第54号

暑さもだんだん落ち着いてきて、マスクがつけやすい時期になってきました。汗をかいたバンドやクッションを使用しているとかぶれたり不潔になってしまいます。定期的に洗浄をしましょう。秋の夜長はCPAPを使用してぐっすり眠りましょう！

旅行に行くときは・・・



シルバーウィークにお出かけの予定はありますか？

もし旅行に行くなら旅のお供にCPAPを持参してもらえると嬉しいです。国内旅行で、電車移動の場合は持ち運びが難しいこともあります。車移動の場合は積極的に持参しましょう。専用のバッグに入れる必要はないのでポストンバックにポンっと入れて持っていきましょう(CPAP本体は衝撃に弱いので取扱いには注意してください)。CPAPを使用し、スッキリした頭で日中の観光を楽しみましょう！海外旅行では、時差ボケの影響で観光が楽しめない可能性もあります。睡眠をしっかり取るためにCPAPを使用しましょう。

海外旅行の場合

☆CPAP本体は、衝撃などの影響で故障する場合がありますので、預けるスーツケースの中ではなく、**機内持ち込みの手荷物**に入れてください(本体だけがかまいません)。

☆CPAPが医療機器とわかるよう英語の取り扱い説明書が必要になる場合があります。それぞれのCPAP管理業者に各自問い合わせをお願いします。

☆機内でCPAPを使用する場合は、医師の診断書が必要になります。

航空会社によって用紙が準備されていますので、ツアーの旅行会社または航空会社に直接問い合わせてください。診断書料(¥5,000)が発生しますのでご了承ください。

※ 診断書作成は1週間程度かかります



☆海外は日本と電源プラグの形状と電圧が違います。**CPAPは100V~240Vのためほとんどの国で使用には問題ありませんが、電源プラグは変更する必要があります。**電源変換プラグは旅行グッズ売り場や空港、インターネットで購入可能です。日本仕様のまま無理に使用することは大変危険ですのでやめましょう。

<主要国の電圧>

100V 日本

120V アメリカ グアム サイパン ハワイ カナダ

220V イタリア スイス スペイン フランス ドイツ オーストリア ロシア 韓国 タイ

110V/220V フラジル

120V/220V ベトナム

200V/220V 香港 マレーシア

230V シンガポール ニュージーランド

240V イギリス

220V~240V インド

220V~250V 中国

240V/250V オーストラリア



日本は世界で1番電圧が低くなっています。

日本製の電化製品を使用する場合は海外の高い電圧に耐えられず、**発火の危険**があり危険です。

変圧器を使用する必要があります。

(中国とオーストラリアではCPAPも変圧器が必要です)家電製品の定格表示シールや説明書の製品仕様欄に記載されています。



楽しい旅行を~!!